

事業者等向け 放課後等デイサービス自己評価表(令和2年3月)

| | | チェック項目 | はい | いいえ | その他 | 改善目標、工夫している点など |
|----------|--|---|----|-----|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 定員10名に対し職員6~7名体制で行っています。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | ホームページにて公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | 現時点では行っていません |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | ケース検討・療育内容研修等随時行っています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ○ | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 療育プログラムの検討は毎日行っています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 余暇よりも療育に重点を置いているために日々の日課は変えないようにしています。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 子供たちの個性・療育内容に合わせたグループ分けをして活動しています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 毎日のミーティングには時間をかけて行い、本日の予定・療育内容・グループ別活動の担当職員等を確認したり、前日の児童の様子等を詳しく話し合っています。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|--|---|--|
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 職員と常に話し合っています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行なっているか | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | 簡単ですが、連絡は取り合っています。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | 医療ケアの必要な児童はいません。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所の幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとの活動する機会があるか | | | ○ | 近隣の子供ルームとの活動ができればと考えています。 |
| | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | | ○ | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 連絡帳はありませんが、電話・メール・または送迎時に口頭で必ず伝えていきます。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか | ○ | | | 保護者にいつでも自由に活動に参加していただき、お子さんが今必要なことを理解していただきたいと思っていますが、参加者は少ないです。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか | ○ | | | 保護者からの相談にはいつでも応じるようにしています。 |
| | ㉜ | 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 参加者は少ないが、年1回は保護者会を開いています。 |
| | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | |
| | ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | | ○ | 会報は発行していませんが、不定期ですがブログにて様子を伝えています。 |
| | ㉟ | 個人情報に十分に注意しているか | ○ | | | |
| | ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通 | ○ | | | |

| | | | | | |
|---------|---|---|---|--|--|
| 非常時等の対応 | ⑳ | や情報伝達のための配慮を行っているか | ○ | | |
| | ㉑ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ 地域の方より、行事やいちご狩り等の招待をいただきとてもありがたく感謝しています。 |
| | ㉒ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | | ○ |
| | ㉓ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 年2回は実施しています。 |
| | ㉔ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | |
| | ㉕ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | ○ 身体拘束は行っていません。 |
| | ㉖ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対処がされているか | ○ | | 指示書・検査結果票をいただき、それにそって対応しています。 |
| | ㉗ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | |